

ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術

アセスメント及びニーズの把握方法

5日目 9:30~17:00

局面	内容	修得目標の確認	時間	ポイント
講義	第1節 アセスメントの意義と目的 第2節 アセスメントにおける情報収集の項目や目的 第3節 アセスメントからニーズを引き出す思考過程 第4節 アセスメントからニーズを導き出す思考過程（ICF） 第5節 利用者・家族の意向の確認 第6節 多職種による情報を関連づけたアセスメント	①アセスメントの意義と目的について説明できるようになる。 ②アセスメントにおける情報収集の項目や目的を説明できるようになる。 ③アセスメントからニーズを導き出す思考過程を説明できるようになる。 ④利用者・家族の意向の確認を実施できるようになる。 ⑤状態の維持・改善・悪化の可能性を予測できるようになる。 ⑥利用者・家族から得た情報に基づく課題の抽出ができるようになる。 ⑦利用者・家族の持っている力を把握できるようになる。 ⑧多職種による情報を関連づけたアセスメントを実施できるようになる。	9:30~ 11:20	利用者との信頼関係を適切に構築に出来るよう、情報収集の目的を明確に言語化する。 利用者に対し、臨機応変の応用力を高める事の必要性について気づきを得る。
演習	第3節 アセスメントからニーズを引き出す思考過程	アセスメントからニーズを導き出す思考過程を説明できるようになる。	11:30~ 12:30	情報の整理・分析を模範的に実施することにより、気づきを得る。 ・チェックポイントシートの記入 個人ワーク（30分） グループワーク（30分）
昼食・休憩		12:30~13:30		
講義演習	第4節 アセスメントからニーズを導き出す思考過程（ICF）	アセスメントからニーズを導き出す思考過程を説明できるようになる。	13:30~ 15:15	情報の整理・分析を模範的に実施することにより、気づきを得る。 ・ICFシートの記入 個人ワーク（30分） グループワーク（45分）
講義演習	第7節 利用者・家族のニーズの優先順位の判断	課題整理表の活用	15:30~ 16:50	・課題整理総括表の記入 個人ワーク（20分） グループワーク（30分） ※居宅サービス計画書参照
講義	まとめ		16:50~ 17:00	

※適宜休憩をはさみます。